

ここにのこる音楽をみんなで・・・

京都音楽センター NEWS

●発行

(株)京都音楽センター

〒604-8481 京都市中京区

西ノ京冷泉町 118-3

Tel. 075-822-3437

Fax. 075-822-3439

きょうとでみる

祭衆創設時のメンバーの一人「中嶋真」が、初めてのリサイタルをピアノリストの「金井信」さんとのジョイントコンサートという形で成功させました。

その名も「興味真信コンサート」。

太鼓打ちの中嶋の名前が「真」ピアノリストの金井さんの名前が「信」と両名とも「まこと」と言う名前であり、どちらも「しん」と読めることから「興味津々」に当て字を使い「興味真信」という名前にしたコンサートでした。

和太鼓とピアノの競演は他でもやっているはずなのですが、私たちを含め、出演者の両名もそんな競演はもちろんはじめて。お互いがどんな楽器で、どんなことができて、何をやれば楽しいのかなど、どれ一つとつてみても初めての試みであり、楽しくもあり、不安でもありました。

コンサートでは、それぞれのお得意のナンバーの演奏が

あり、貝殻節・鬼剣舞・温風・ピアノと大太鼓の即興演奏（「アーマ」桜）などが二人で演奏されました。友情出演に元祭衆の「中条さき」も登場し、真と一緒に「権兵衛くずし」早打ち」を演奏。二人の演奏を一年以上見てきた私には感慨深いものがありました。

実は、今回のコンサートは開演直前まで（いやいや、開演後も）ドキドキハラハラのし通しでした。というのも、もともと音程のない（とはいっても、メロディーを奏でられない）和太鼓と、和音を含めてメロディーを奏でるピアノの競演のため、どのように合わせたら良いか、今演奏しているところが正しいのか、など演奏者自身が手探りの状態だったのです。

私は、ピアノの名手「金井信」が音楽で困っているのをこの時始めて見ました。しかし、その中で、さすが！と思ったのは、「貝殻節」

時田 裕二

でした。演奏するための譜面がなく、寸法・メロディなどがつかみきれなかったのですが、金井さんが「とりあえず録音して欲しい」というので、録音して渡すと、金井さんはそのまま楽屋にこもってしまいました。約三〇分後、「出来たよ」といつて、手書きの楽譜を持って登場。「合わしてみましょう」というのでやってみると、まるで何度も演奏しているかのようにピタッと決まるではありませんか。この二人なら「きつとできる」と信じていたものの、改めて、プロの仕事のすごさと、それを実現させた二人の技術に感動しました。もちろん本番では、そんな苦労は少しも見せずに、見事に演奏してくれました。

さて、次の私たちのコンサートはその名も「きつとできる」コンサートです。中山譲さんが四月に発売した新しいアルバム「きつとできる」(この二ページの最後のページに

詳細あり)の発売記念コンサートです。そして、この間続けてきている「中山譲とおきのコンサート」の特別版でもあります。今回は、中山さんのピアノに加え、シンセサイザー・ベース・ギター・ドラムスの伴奏陣で、中山さんの新しい曲を、お届けします。

新しいアルバムに、いくつか中山さんの思いが綴られています。「思うようにいかなくて苦しみ、つらくてどうしようもないのに、それでもあきらめない姿。そんな姿に涙してしまいます。教員時代も今も同じです。それは、そこに生命の輝きが見えるからです。やっぱり『人』って素晴らしい生き物ですよ。」

私は、この言葉は、中山さん自身に贈りたいと思います。どんな現場でも手を抜かずがんばり抜く姿。いつも命の大切さを一生懸命伝え、つながりあおうよと呼びかける姿。その姿にみんなが励まされ、元気になるのです。

そんな、中山さんのアルバム発売記念のコンサート。感動と優しさを受け取りにお出かけください。

ピカリンコンサート情報

お申し込みは
京都音楽センターへ
TEL. 075-822-3437

「きつとできる」発売記念コンサート

日 時：2004年5月1日（土）開場 18:30 開演 19:00
会 場：京都府立文化芸術会館（府立医大病院前・バス停すぐ）
入場料：全席指定3500円
中山譲さんの NEW アルバム「きつとできる」の発売記念コンサート。
今回のコンサートは、ユズリンのピアノに加え、ドラム・ベース・ギター・
キーボードの編成です。残席少なくなってきました！ 早めにお申し込みを！！



二本松はじめコンサート

チケットのお申し込みは直接
新明塾工房ソラ TEL. 075-551-3811 へ

日 時：2004年5月16日（日）開場 13:30 開演 14:00
会 場：京都市東部文化会館・大ホール（京都市営地下鉄東西線「柳辻」下車・徒歩5分）
入場料：大人2500円／中高生1500円／小学生・障害者1000円
知的障害者のアフターケアをするボランティア団体「新明塾」主催のコンサート。
新明塾の活動を知っていただく機会になればと企画されたコンサートです。

ゆずりんの いのち きらめき



スキスキ大好きコンサート

日 時：2004年6月20日（日）開場 13:30 開演 14:00
会 場：向日市民会館・ホール（阪急「東向日」「西向日」から徒歩10分）
入場料：大人=3000円／中・高生2000円／子ども（4才以上）・身障者1500円
主 催：乙訓たんぽぽサークル

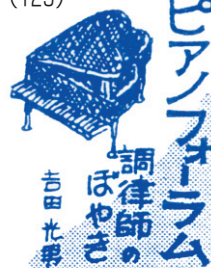
京都音楽センター ピアノサービス部門

■ピアノフォーラム 吉田光男（社団法人日本調律師協会会員）

・ピアノ調律・修理・販売・音楽教室 TEL075-811-8634 FAX075-822-3439
・E-mail/stimmer@mbx.kyoto-inet.or.jp

セルフのガソリンスタンドが近くに出来てからはもっぱらそこを利用している。それまで給油キヤップをはずすなんてことはしたことがなかった。最初は恐る恐るだったが慣ればなんのことはない。給油も精算も要領がわかれば店員の手にやる給油より速いしむしろわしさがいい。なんといつてもわずかでも安いという魅力でもってセルフスタンドを選んでしまふ。しかし急に値上がりした。原油価格が高騰したのかな？とも思ったりしたが気がついた。四月から内税表示になったか

(129)



らだと。同じことかと思うがシビアに計算してみると違うようだ。ファミレスのコーヒーマン三〇〇円がレジで三二五円だったのが三二〇円になった。消費税は円未満切り捨てだったが、改正によって業者は切り捨てた端数も総額で納めなければならなくなるから当然上乗せする。ガソリンもこれまでは給油総額に消費税が加算されたが、四月からリッター単価に消費税を加え一円未満を切り捨てて表示すれば収益は減るからそんなことはしない。当然上乗せして単価とする。それに給油量を掛けて支払うわけだから消費者にとっては値上げと変わらない。こうして消費税アップの下準備が着々と画策されていくのです。



今回はとある小学校へ録音の仕事に行った話です。卒業式を前に、六年生全員に体育館へ集合してもらい、お別れの言葉、合唱、合奏、一人一人の将来の夢を録音し、CDに収録、卒業記念品として学校が卒業生にプレゼントするという事で、今回はそのための録音でした。

どんな演奏や言葉を聞くことができるのか、期待と緊張を胸に、てくてく学校へ向かいました。

もう間もなく学校という時、ポケットで携帯が震えました。「誰かな？」メールを開くと「社長」の文字。「渋滞や・・・20分ほど遅れそう。」という時、車はつらい。録音器材一式を積んだ社長の車は、朝の渋滞に巻き込まれてしまっていたのです。先に学校に着いた私は、先生に事情を説明

し、一人体育館へ入りました。いつも学校公演で訪れる小学校の体育館なのに、並んでいる椅子や、がらんとしたステージは、「卒業」を前に、いつもより歴史を感じさせます。

社長が到着し、約一時間後、みんなが集合する頃には、ほぼ器材のセットは完了。六年生三クラスの生徒さん、そして先生と一緒にCDの録音が始まりました。はじめは「お別れの言葉」の録音。「じゃあ、一回やってみようか。」先生のかけ声で、ひな壇に整列したみんなが集中します。

「今 輝く瞬間（一人）」「今 輝く瞬間（全員）」次の瞬間「みんなどうしたん？」と先生の声。目の前に並んだマイクで、みんないささか緊張気味なのか発声のタイミングが合わないのです。

しかしここはさすが先生。切れるいい言葉で、みんなのいつものペースを引き出します。こうして順調に録音が進みました。学校って何？友達って何？自分って何？と悩んだ

こと。学校に来ることがつらい日もあったこと。握りかえしてくる一年生の手の温かさに、頼りにされていることを実感したこと。世界に誇れる平和憲法を私たちは持っていること。自分の体の中に、お父さん・お母さんの愛情がいつばい詰まっているという感謝の気持ち。・・・それらが子どもたちの言葉で語られました。

私は、録音機のタイムカウンターをメモしながら、何度も涙があふれそうになりました。

こうして約二時間をかけ録音は無事終了。後ほど、編集し一枚約七〇分のCDができあがりました。印刷物にも子どもたちのデザイン、全員の集合写真が入って、卒業記念のCDは、「いのちの輝き」がいっぱいあふれた作品となりました。

この贈り物は、この日一日で出来たものではなく、六年間の月日を作り出した、先生と生徒さん達の共同の宝物だと感じることができた、なんだか嬉しい仕事でした。（Y・T II ♀）

注目のコンサート・ご紹介

横井久美子 35 周年記念コンサート

日 時：2004年5月9日（日） 開場 13:30 開演 14:00
会 場：京都府民ホール・アルティ（京都市営地下鉄「今出川駅」徒歩5分）
入場料：3000円（当日3500円）
内 容：横井久美子さんの歌手生活35周年記念のコンサート。
全国15カ所で開催されますが、関西では京都だけです。
出 演：安田雅司郎（ギター）・劉哲志（ピアノ）
※35周年記念の「ソング&エッセイ」（定価2000円）も好評発売中！！



梅原司平メッセージ VOL.2 生命（いのち）

日 時：2004年7月30日（金） 開場 18:30 開演 19:00
会 場：京都府民ホールアルティ（京都市営地下鉄烏丸線「今出川駅」徒歩5分）
入場料：全席指定4000円（当日500円増）
内 容：梅原司平メッセージの第2弾。今回のテーマは「生命」。
今だからこそ語らなければならない事がある。
今だから歌わなければならない歌があります。
ピアノ伴奏は「金井信」さん。



ホームページからの3000円以上のご注文は、送料がサービスです。是非ご利用ください。

京都音楽センター 出版案内

ご注文は、お電話 (Tel. 075-822-3437・Fax 075-822-3439) かお葉書で、
ホームページ (<http://www.wawawa.ne.jp>) からご注文できます。
お振り込みは郵便振替 [01000-3-23000・京都音楽センター] へ



【CDボックス】憲法を方言で読み、聞く、おもしろさ

おくにことばで憲法を

【内 容】憲法前文…大阪のことば

第9条…青森／岩手／愛知／京都／大阪／広島／福岡／長崎／沖縄の各ことばで収録。

それぞれの朗読をCDに収録。(40分49秒)

【朗 読】相沢ケイ子、富田祐一、をはり万造、小林由利、大原穰子、笹岡洋介、城谷護、前原弘道、朗読サークル・ポエム

【著・監修】大原穰子 (女優・方言指導者)

朗読CD付ボックス定価1890円 (税込み) (送料290円)



【CDボックス】憲法前文と9条がそのままうたになりました

日本国憲法と九条の歌

【CD収録曲】日本国憲法前文／九条 (それぞれのカラオケ)

【本の内容】なぜ前文と九条を歌いつづけるのか (きたがわてつ)

今輝く日本国憲法、そして前文・九条 (森村誠一・早乙女勝元)

日本国憲法は人類の理想への道しるべ (ジェームス三木)

解説・日本国憲法前文と九条 (小学校高学年程度向け)

日本国憲法 (全条文・総ルビ付)

CDボックス=定価1470円 (税込み) (送料210円)



きつとできる

New Album

【収録曲】地球ひとまわりするまで／きつとできる／輝け！ぼくらのハブラシマン！／はりきりFightMan／スキスキ大好き／月に思い馳せて／おばあちゃんおじいちゃん／森のフクロウ／今日も一日ありがとう／それだけで美しい／ぼくもきみも みんなすき／生命 歌いましょう／ぼちぼちゆこう／光よりまぶしいきみ／きつとできる (Short Ver.)

CDにタイアップした楽譜集 (ソングブック) は4月下旬発売

CD定価=3150円 (税込み) (送料=200円)

ソングブック定価=1800円 (送料=290円)



明日を夢見て

DVD

2002年8月SBSテレビで放送された中山譲のドキュメンタリー『きみとぼくの間に』～ユズリンからの音楽のメッセージ～が、リメイクされてDVDになりました。

【掲載曲】生命 歌いましょう／きみとぼくの間に／先生／笑顔がかさなれば／友達っていいな／きみがぼくの“元氣”／空が空であること／とっておきの一人／そしてぼくらは地球／この地球に生まれて～いつも忘れない～／明日を夢見て

【定価】3000円 (税込み) (送料=200円)